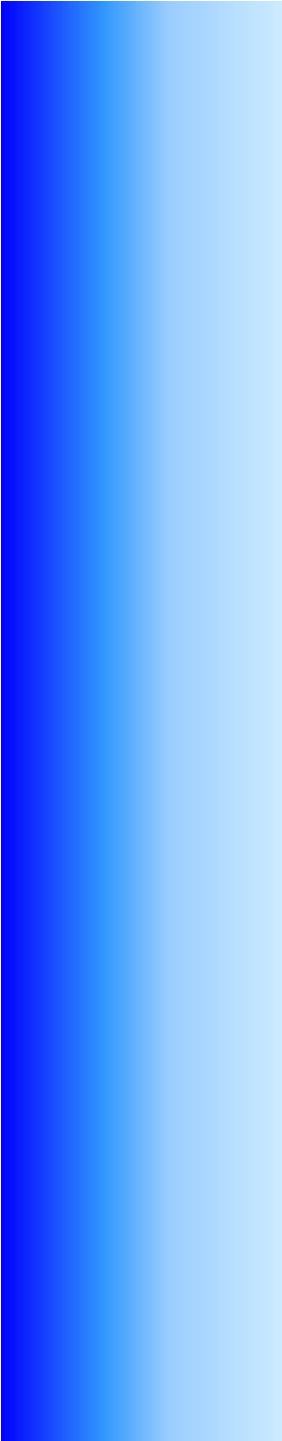




宮城県内の 献血普及推進に係る取組み

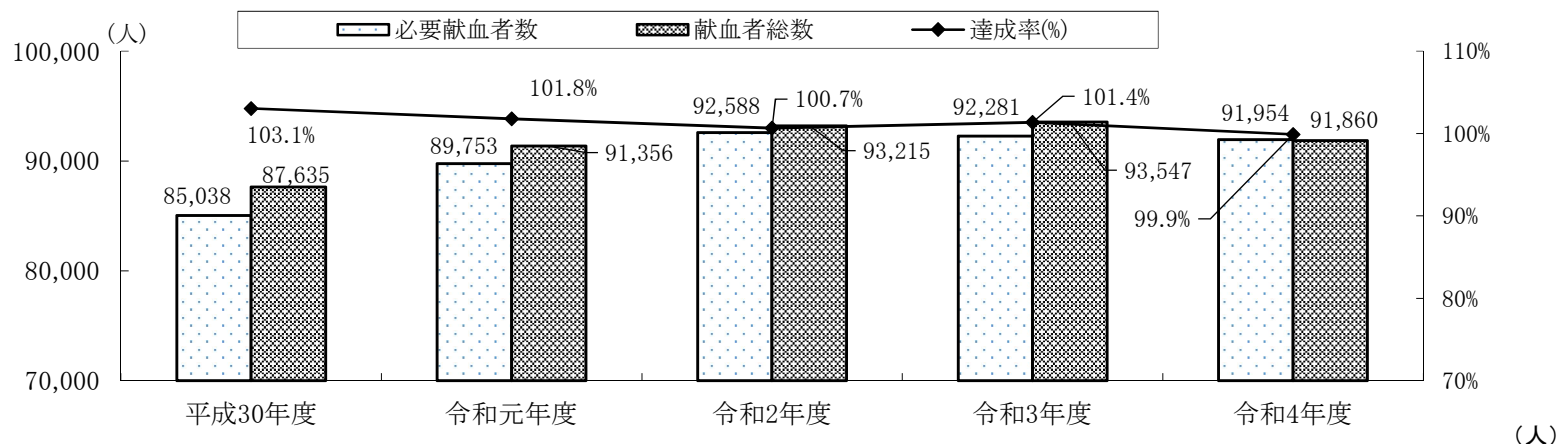
宮城県保健福祉部薬務課

- 
1. 宮城県の献血状況
 2. 宮城県の献血目標
 3. 献血普及推進の取組み

1. 宮城県の献血状況

(1) 年度別献血者の推移

令和4年度は、必要献血者数91,954人に対して、**献血者数は91,860人**であり、目標達成率は99.9%であった。

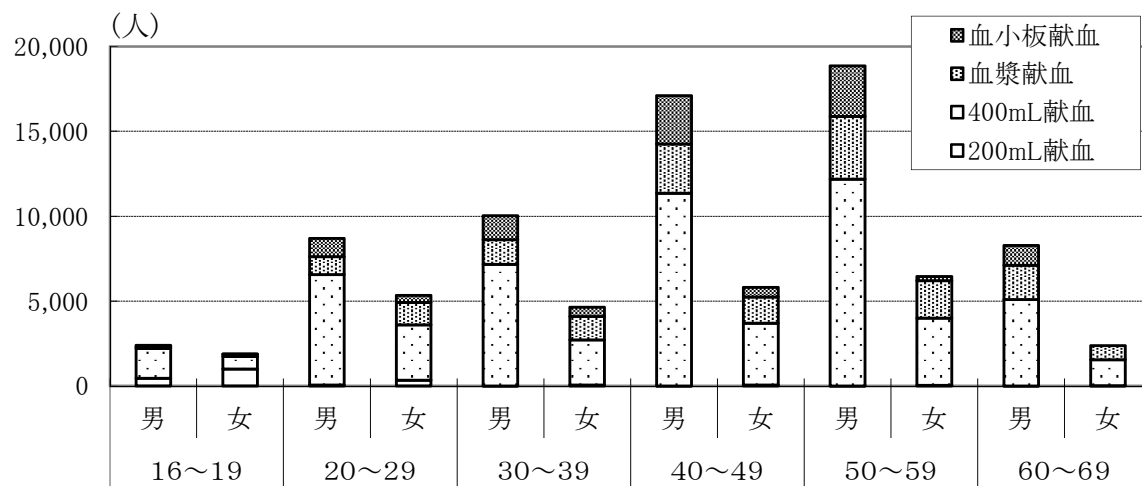


		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
必要献血者数		85,038	89,753	92,588	92,281	91,954	
献血者総数		87,635	91,356	93,215	93,547	91,860	
達成率		103.1%	101.8%	100.7%	101.4%	99.9%	
献血種別献血者数	200mL献血	必要献血者数	2,404	2,126	1,759	1,759	1,489
		実績	2,765	2,875	1,904	2,304	2,034
		達成率	115.0%	135.2%	108.2%	131.0%	136.6%
	400mL献血	必要献血者数	56,904	57,985	58,951	58,951	59,440
		実績	57,220	58,041	58,425	59,089	59,816
		達成率	100.6%	100.1%	99.1%	100.2%	100.6%
	血漿献血	必要献血者数	18,942	20,211	18,892	18,832	19,343
		実績	20,252	21,580	21,439	20,731	18,650
		達成率	106.9%	106.8%	113.5%	110.1%	96.4%
血小板献血	必要献血者数	6,788	9,431	12,986	12,739	11,682	
	実績	7,398	8,860	11,447	11,423	11,360	
	達成率	109.0%	93.9%	88.1%	89.7%	97.2%	

1. 宮城県の献血状況

(2) 年代別・男女別献血者数（令和4年度）

年代別では、50代が最も多く全年齢の27.6%であり、次いで40代、30代、20代が多かった。また、男女別では、**男女共に50代が最も多かった。**



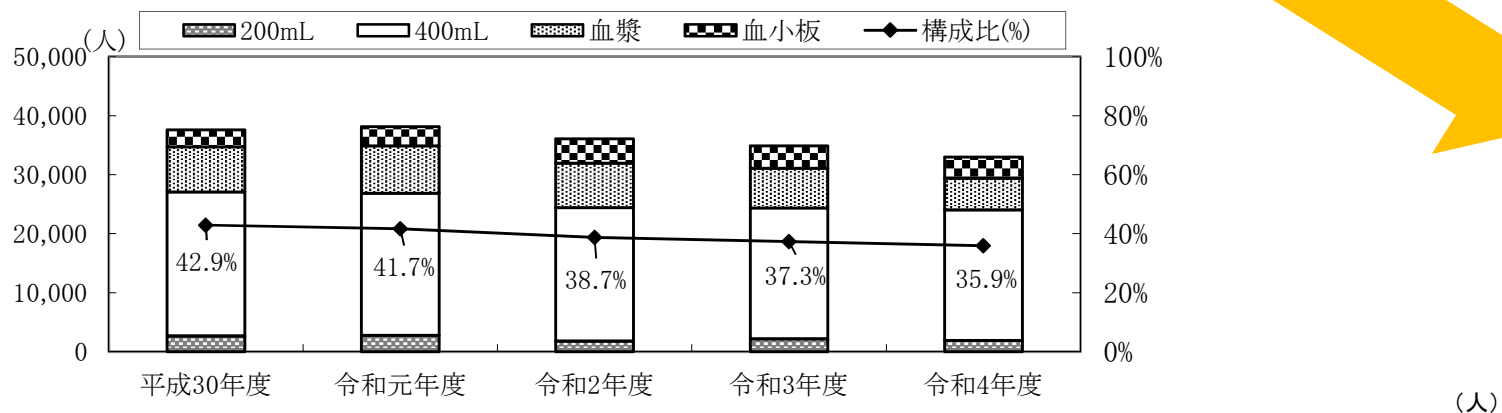
40代以上が
64%を占める

献血種別	16~19		20~29		30~39		40~49		50~59		60~69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL献血	461	995	51	344	7	57	5	52	2	43	1	16	527	1,507
400mL献血	1,751	740	6,518	3,260	7,167	2,651	11,339	3,640	12,180	3,956	5,088	1,526	44,043	15,773
血漿献血	89	126	1,052	1,312	1,436	1,392	2,920	1,554	3,701	2,210	2,015	843	11,213	7,437
血小板献血	88	30	1,063	423	1,414	543	2,834	568	2,977	246	1,174	0	9,550	1,810
合計	2,389	1,891	8,684	5,339	10,024	4,643	17,098	5,814	18,860	6,455	8,278	2,385	65,333	26,527
	4,280		14,023		14,667		22,912		25,315		10,663		91,860	
構成比	4.7%		15.3%		16.0%		24.9%		27.6%		11.6%		100%	

1. 宮城県の献血状況

(3) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は32,970人で、献血者全体に占める割合は**35.9%**と減少している。



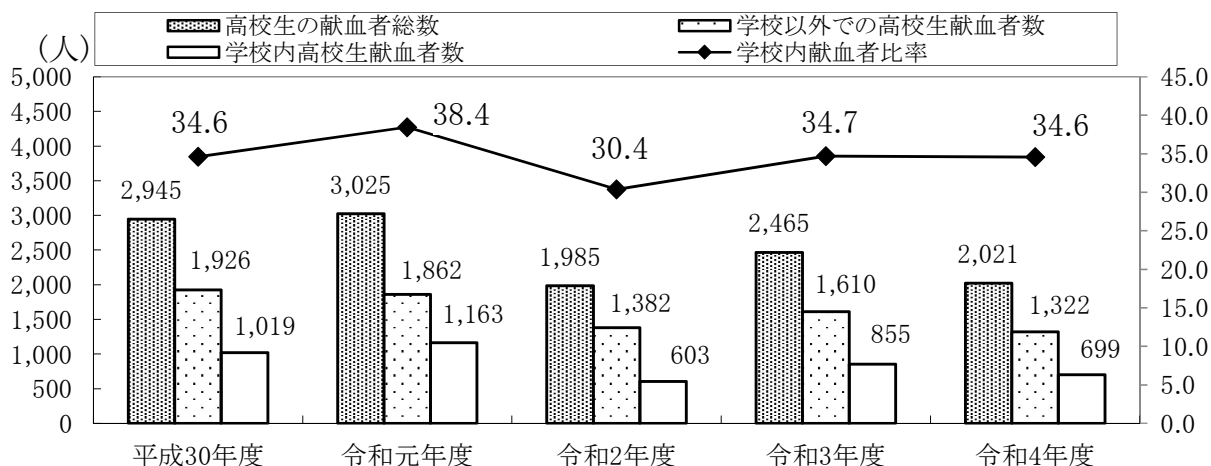
献血種別	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	634	2,044	2,678	743	2,024	2,767	475	1,303	1,778	600	1,592	2,192	519	1,396	1,915
400mL	17,591	6,821	24,412	17,034	7,045	24,079	15,836	6,799	22,635	15,574	6,566	22,140	15,436	6,651	22,087
血漿	3,767	3,872	7,639	4,030	3,974	8,004	3,697	3,823	7,520	3,115	3,618	6,733	2,577	2,830	5,407
血小板	2,185	663	2,848	2,522	730	3,252	3,054	1,083	4,137	2,700	1,094	3,794	2,565	996	3,561
合計	24,177	13,400	37,577	24,329	13,773	38,102	23,062	13,008	36,070	21,989	12,870	34,859	21,097	11,873	32,970
年度献血者数	87,635			91,356			93,215			93,547			91,860		
構成比	42.9%			41.7%			38.7%			37.3%			35.9%		

※構成比(%):総献血者に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

1. 宮城県の献血状況

(4) 高校生の献血状況

新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念から、献血実施高等学校数は前年度と比較して2校減少し13校となった。高校生の献血者総数も前年度と比較して444人の減少し、2,021人となった。



新型コロナの影響で
学校献血の数が半減
H30：28校 → R4：13校

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
県内の高等学校数 (分校を含む)		校	94	94	95	95	
県内の高等学校在学者数		人	59,942	58,803	57,157	55,329	
高等学校 献血実施	献血実施高等学校数	校	28	27	17	13	
	高等学校献血実施率	%	29.8	28.7	17.9	15.8	
	延べ実施校数	校	30	30	21	22	
	年複数回実施校数	校	2	3	3	5	
	学校内高校生献血者数	人	1,019	1,163	603	855	699
高校生の献血者総数		人	2,945	3,025	1,985	2,465	2,021
学校以外での高校生献血者数		人	1,926	1,862	1,382	1,610	1,322
高校生の献血率		%	4.9	5.1	3.5	4.5	3.7
学校内献血者比率		%	34.6	38.4	30.4	34.7	34.6

※高等学校数・在学者数については宮城県震災復興・企画部統計課発表「令和4年度学校基本調査結果報告」に基づく。
※高等専門学校については含まない。

1. 宮城県の献血状況

重要!

少子化で献血可能人口が減少している中、
将来にわたり安定的に血液を確保するためには、
若年層に対する献血の普及推進が急務と
なっている



2. 宮城県の献血目標

令和5年度の献血目標

項目		人数 (人)	構成比 (%)	献血量 (L)
全血	200mL献血	1,752	2.0	350
	400mL献血	59,497	67.6	23,798
成分	血小板献血	11,719	13.3	6,481
	血漿献血	15,105	17.1	8,688
計		88,073	100.0	39,317



血液を必要とする方を一人でも多く救うため、
献血への御協力よろしくお願ひします！

3. 献血普及推進の取組み

(1) 献血月間

愛の血液助け合い運動	はたちの献血キャンペーン
7月1日～7月31日 (1カ月間)	1月1日～2月末 (2カ月間)
広報（広報誌、SNS、ポスター）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報（広報誌、SNS、ポスター） ・ リーフレット「はじめよう！つづけよう！献血」の作成



3. 献血普及推進の取組み

(2) 献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台Go! 行くぞ献血!!」

【キャンペーン実施期間】 6月1日～7月31日（2カ月間）

	内容
1	YouTube 広告 <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">2カ月間で100万回再生</div>
2	キャンペーンの実施 ①期間中に献血の受付を行った方へ、先着でオリジナルトートバックプレゼント ②期間中に献血の受付を行った方へ、応募券を配付し、豪華景品のプレゼント <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">応募総数 2,929通</div>
3	6/25のホームゲームで献血バスを配車 献血協力者に先着でオリジナルトートバックプレゼント <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">献血人数 69人</div>



3. 献血普及推進の取組み

(3) 厚生労働大臣表彰・感謝状

	令和5年度受賞団体	主な要件（団体）
表彰状	<ul style="list-style-type: none"> ①宮城県伊具高等学校 ②宮城県松島高等学校 ③国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所 ④東北電力ネットワーク株式会社 仙台電力センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・通算20年以上、献血に協力している団体 ・通算20年以上、献血思想普及のための広報活動等を積極的に行い、多大な功績が認められる団体 等
感謝状	<ul style="list-style-type: none"> ①仙台赤十字病院 ②公益社団法人 宮城県トラック協会 塩釜支部 ③株式会社あらた仙台 ④イオンタウン株式会社 イオンタウン佐沼 ⑤一般社団法人 宮城県建設業協会 ⑥医療法人寶樹会 仙塩利府病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・通算10年以上、献血に協力している団体 ・通算10年以上、献血思想普及のための広報活動等を積極的に行い、多大な功績が認められる団体 等

【伝達式】

令和5年8月22日 @県庁



3. 献血普及推進の取組み

(4) 薬務行政功労者（献血功労）表彰（知事褒状・感謝状）

	令和5年度受賞者	主な要件
褒状	①一般財団法人 広南会広南病院 ②日本郵便株式会社 新仙台郵便局 ③国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所 塩釜拠点 ④安住電機 株式会社	・原則として5年以上にわたり組織的に献血に協力している団体 ・献血思想の普及のため、広報、受入活動等を積極的に行っている団体及び個人。 ただし、その期間が団体については5年以上、個人については10年以上であること。 等
感謝状	36人	献血回数200回に到達した者

【表彰式】

令和5年8月22日 @県庁



3. 献血普及推進の取組み

(5) 学校・企業訪問

	学校・企業訪問
目的	学校・企業等を訪問し、献血に係る普及推進を行うことで、若年層の献血への理解を深め、もって新規献血協力者の発掘を行う。 「献血セミナー」「学校（企業）献血」の受入れを依頼
対象施設	県内20カ所の学校及び企業
実施期間	令和5年11月～令和6年2月
実施主体	赤十字血液センターと県（薬務課及び各保健所・支所）

【これまでの実績】

令和2年度：6カ所訪問、その他は資料送付
令和3年度：4カ所訪問、その他は資料送付
令和4年度：6カ所訪問、その他は資料送付



過去3年は、コロナ禍のため学校・企業の協力が得られ難かった

おわりに

ご清聴ありがとうございました



引続き
献血への理解・ご協力
をお願いします